

## パーヴォ・ヤルヴィ指揮 マーラー 「悲劇的」

NHK SYMPHONY ORCHESTRA  
SPECIAL CONCERT  
IN YOKOHAMA

パーヴォ・ヤルヴィ | 指揮 (N響 首席指揮者)

Paavo Järvi, conductor



Osaka, Japan

1962年、エストニアのタリンに生まれる。父が高名な指揮者ネーメ・ヤルヴィという音楽一家に育ち、生地の音楽学校で打楽器と指揮を学んだ後、1980年代にはアメリカへ留学し、カーティス音楽院で研鑽を積むかたわら、レナード・バーンスタインからも多大の薫陶を受けた。シンシナティ交響楽団音楽監督、hr交響楽団(フランクフルト放送交響楽団)首席指揮者、バリ管弦楽団音楽監督という要職を歴任し、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ニューヨーク・フィルハーモニックをはじめとする世界の主要オーケストラにも客演を果たす。現在ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団芸術監督、エストニア国立交響楽団芸術顧問、エストニア南海岸で開催されるバルヌ音楽祭とヤルヴィ・アカデミーの芸術顧問も務めている。2015年9月にNHK交響楽団首席指揮者に就任した。

「日本の交響楽」が  
極めた大いなる成果を、  
武満とマーラーとの  
対峙の中に聴く。

木幡一誠 | 音楽ライター

作品のテーマをなす愛、苦悩、闘争、そして死を、精妙かつ大胆な楽器法を駆使しながら壮大なスケールで扱ったマーラーの《第6》。オーケストラに「総力戦」を強いる点では最右翼のシンフォニーだ。そしてそんなレパートリーになればなるほど、楽団のポテンシャルを最大限に引き出し、しなやかで強靱な合奏体として構築する術に長けたマエストロがパーヴォ・ヤルヴィ。NHK交響楽団の首席指揮者として2シーズン目を迎える彼が、「世界でもトップランクの機動性と重厚なサウンドが持ち味」

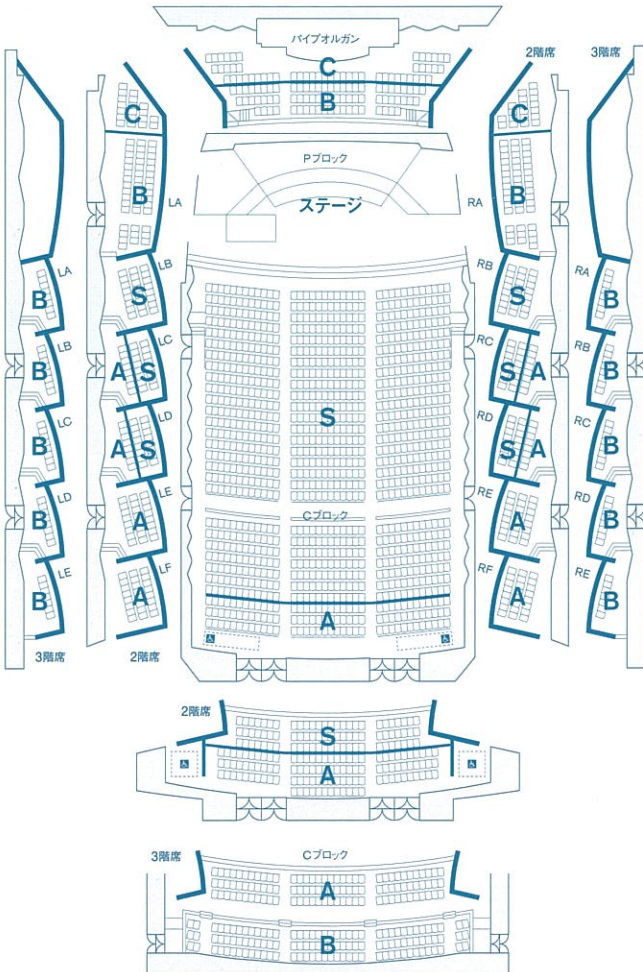
と評価を惜しまぬオーケストラと共同作業にこそむすんで、いわばハイライトにもあたる演目をここに記してきた。そこに武満徹の出世作《弦楽のためのレクイエム》を組み合わせてくるあたりは、いかにもパーヴォらしい鋭い選択眼。若き日の武満の筆から生まれた厳しくも凛とした音響世界が、いわばウェーベル的な密度と凝縮度をもってマーラーに対峙することの意味と、2つの作品の音楽的なメッセージが互いに呼応しながら究極的な高みへと昇る過程が、1つのコンサートを聴き終えてから深く脳裏に刻み込まれることだろう。

2017年の2月末から3月にかけて予定されているヨーロッパ演奏旅行でも、彼らは同じプログラムをロンドンのロイヤル・フェスティバル・ホールで披露する。「日本の交響楽」が極めた大いなる成果に対して捧げられる喝采が頭の中に浮かんできそう。それを一足先に体験できるステージでもある。

## NHK交響楽団

NHK Symphony Orchestra, Tokyo

NHK交響楽団の歴史は、1926年にプロ・オーケストラとして結成された新交響楽団に遡る。その後、日本交響楽団の名称を経て、1951年NHK交響楽団と改称。今日に至るまで、カラヤン、アンセルメ、カイルベルト、マチッチなど世界一流の指揮者を次々と招聘し、歴史的な名演を残している。近年N響は、年間54回の定期公演(NHKホール、サントリーホール)をはじめ、全国各地で約120回の演奏活動を行っている。また2013年8月にはザルツブルク音楽祭に初出演するなど、その活動と演奏は国際的にも高い評価を得ている。現在N響が擁する指揮者陣は、首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィ、名誉音楽監督シャルル・デュワ、桂冠指揮者ウラディーミール・アシュケナージ、名誉指揮者ヘルベルト・ブロムシュテット、名誉客演指揮者アンドレ・プレヴィン、正指揮者 外山雄三、尾高忠明。



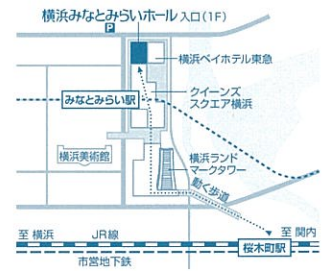
### 横浜みなとみらいホールへのアクセス

みなとみらい線(東急東横線直通)/みなとみらい駅 徒歩3分  
JR-横浜市営地下鉄/桜木町駅 徒歩12分

※ 曲目・曲順・出演者等の変更場合があります。あらかじめご了承ください。  
※ 未就学児のご入場はお断りしています

Please follow us on

NHKSO  
NHK SYMPHONY ORCHESTRA  
TOKYO



### 2017年2月 パーヴォ・ヤルヴィ指揮 NHK交響楽団定期公演

第1856回

2月11日(土) 6:00pm

2月12日(日) 3:00pm

NHKホール

ベルト/シルエットー ギュスターヴ・エッフェルへのオマージュ(2009) [日本初演]

トゥール/アコーディオンと管弦楽のための「プロフェシー」(2007) [日本初演]

シベリウス/交響曲 第2番 二長調 作品43

アコーディオン: クセニア・シドロヴァ

第1857回

2月17日(金) 7:00pm

2月18日(土) 3:00pm

NHKホール

シベリウス/ヴァイオリン協奏曲 二短調 作品47

ショスタコーヴィチ/交響曲 第10番 ホ短調 作品93

ヴァイオリン: 諏訪内晶子

お問い合わせ: N響ガイド 03-5793-8161